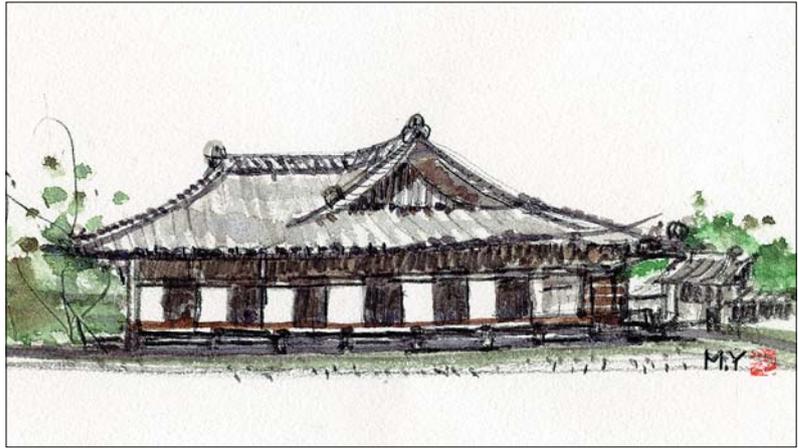




(2014-15年度 国際ロータリー・テーマ)



弘道館 (水戸市)

## スポーツ奨励賞について

小林大次郎 (育英事業)

小林育英会では長年にわたり、年間30名の生徒に奨学金を支給していますが、平成3年から育英事業とは別に、スポーツ奨励賞というものを始めました。

そのきっかけは、私が青年会議所に所属していた折J Cの講演会で当時水戸三高の先生だった岩淵先生のお話を伺ったことです。先生はマラソンの瀬古選手の先生であった早稲田の中村監督の弟子で現役の時は箱根駅伝などで大活躍した方です。卒業後水戸三高で陸上のコーチになり自宅に生徒を合宿させ、プライベートな時間をすべて費やし生徒の指導にあたりました。其の頃行われていた青森-東京間の駅伝に3人の高校生を出場させるなど、結果も残しておられます。

講演会での先生の熱い指導の話をうかがい、このような先生に何らかの援助ができないかと考えましたが、当時はまだアマチュア規定が厳しく、個人への援助は認められず、それならと、学校への援助になったわけです。

お蔭様でこの学校への援助は今年で23回目となりました。各学校へ授与する金額は賞によって多少異なりますが、今年は8校で200万円程になります。使い道を限定していないので、それぞれの学校の事情にあわせ体育館の暖房やソフトボールのバックネットなどに使われているようです。

この賞は1年間の競技成績を基に、校長会代表、中体連会長、理事長、教育委員会の代表の方が集まって決定しています。また、表彰式の後には出席した先生や生徒たちと懇親会を開いてお互いの情報交換の場を設けています。

スポーツ奨励賞のせいでもないでしょうが、年々受賞校のレベルも上がり、バスケット、野球、サッカーのようなメジャーな団体競技でも関東大会、全国大会に出場する学校が何校も出てきました。

このようなことは継続することが一番大事な事と信じ、今後とも地道に続けていきたいと思えます。

No. 34 2015・3・31

1951年3月6日設立  
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日  
毎週火曜日・12時30分  
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 豊崎 繁 ■幹事 内藤 学

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階  
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825  
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



本日は貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございます。本日の卓話のテーマは「FM放送始めます。IBS、茨城放送」です。茨城放送のPRというより、耳寄りなニュースとしてお聞きいただければ

幸いです。

みなさんご存じのように、茨城放送は中波を使ったAMラジオ局です。しかし、東日本大震災を契機にラジオの有用性が再認識され、国土強靱政策に盛り込まれました。その結果、ハード面の災害対策、難聴対策としてFM波を使った放送が可能になりました。これが放送ネットワークの強靱化です。具体的には「FM補完中継局」を整備することです。

IBS、茨城放送では、AMラジオの送信所（水戸、土浦、関城）が大地震や洪水などの災害で被害を受け、放送継続が困難となる事態への対策、さらには、AM波が聞こえにくい難聴取地区の解消を目的に、この「FM補完中継局」を整備いたしました。事業の名称は「FM補完中継局」ではありますが、実態は地域のFM放送開局となります。これから、その内容を詳しくご紹介いたします。

まず、放送ネットワークの強靱化についてお話いたします。実は、AM放送設備は災害に弱いという欠点を持っています。アンテナの構造がタワーだけでなく、地下にアースとして長さ100メートルほどの銅線が数百本、放射状に張り巡らされています。目に見えるタワーとアースの両方がアンテナの役目をしているのです。アースは導電性の高い水分の多い土地が適しているため、AMのアンテナは河川の後背地や海岸線に立地しています。

IBS、茨城放送も水戸の親局は下国井の水田にあります。このため、ハザードマップでは那珂川の氾濫で送信所が浸水する恐れがあります。また、大きな建物や鉄橋などの構造物による電波の遮蔽、電子機器の影響による雑音など

の受信障害（都市難聴）、さらには、送信所同士の干渉、地形による影響など受信障害が起きています。

茨城放送でも水戸市内で都市難聴、北茨城や鹿行地区で地形的難聴、つくば市周辺では土浦と関城局が同じ周波数（同期放送）による干渉作用「フェージング」が発生、聞きづらい障害が発生していました。

こうした問題を克服するのが、FM補完中継局です。FM補完中継局は、周波数が108MHzまで使えるため、「ワイドFM」と呼ばれています。茨城放送では、このワイドFMの親局を加波山の山頂に整備、4月上旬には完成いたします。5月には本放送を始める予定です。また、県北の中継局を日立市の高鈴山に整備する計画で、こちらは今夏の完成を目指しています。

ワイドFM局の整備で、約235万世帯をカバーする見込みです。茨城県の世帯数は100万弱なので、サービスエリアは茨城県の約2.35倍となります。FM波は県境を越え、千葉、埼玉、群馬、栃木など隣接県の一部をカバーすることになります。これが「補完」ではなく、「実質上のFM開局」という理由がおわかりでしょう。

ワイドFM放送は、市販のFMラジオで受信できるため、問題はありますが、課題は既存のカーラジオの場合は、90MHz以下に設定されているラジオでは受信できません。新車ではカーオーディオがオプションとなっているため、ワイドFM対応を申しこんでもらえば問題はありません。総務省やAM各局で組織する連絡会でも現在、車メーカーやカーオーディオメーカーにワイドFM対応ラジオへの変更を促しており、今春からワイドFM対応機種が続々出回っております。

この点、茨城放送の場合、他県より少し有利です。親局は94.6MHzのワイドFM帯ですが、高鈴中継局は90MHz以下の周波数になる予定で、水戸市内では既存のカーラジオで受信できる見込みです。しかも当面、AM放送を中止するわけではありませんので、これまで通り、AM波も放送します。受信手段が増える「モアチャンネル」になるわけです。また、スマホで

もソニー製品なら108MHzまでエア（放送波）受信できます。

ワイドFM放送に当たって茨城放送では、FMの愛称を「i-FM（アイエフエム）」と名付けました。IBS、茨城放送の「i」、Loveの「愛」をもじったものです。

i-FMの目標は①難聴解消し、より多くの人に役立つ情報を②ステレオ放送でより素敵な音質の番組を③ニュース充実させ、より分かりやすい報道、です。今後ともご愛顧をよろしく願います。

## 例 会 報 告

3月第5例会

司会 衣笠副委員長

### ◇ 会長の時間

豊崎会長

みなさん、こんにちは。昨日水戸にも桜の開花が発表され、いよいよ春めいてきました。しかし、花冷えと言う言葉があるように、寒暖の差も大きいので、各自ご自愛ください。先週当社の入社式がありました。当社の入社式は、歴代、入社される方のご両親をお招きして、挙行しています。本日もよろしく願いいたします。

### ◇ 出席報告

砂押委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
112名	70名	42名	64.81%

前週訂正出席率 74.77%

前々週訂正出席率 77.06%

### ◇ 会員メイクアップ

3/24 REC2730 根本洋一朗

3/27 水戸南RC 横須賀満夫

3/29 地区研修・協議会

井上 壽博、大久保博之、横須賀良一、

内藤 学、宮崎 雅彦、山崎晋一郎、

磯崎 寛也、高沢 彰、八文字典昭、

田中 邦彦、高原 裕、砂押 憲正、

長野 久嗣、北島 重司、但野 友久、

衣笠 勤、豊崎 一彦、益子 一彦

3/30 ワールド大阪REC 根本洋一朗

### ◇ にこにこBOX

渡辺委員長

北島会員……水戸の桜が開花しました。本日は卓話をさせていただきます。

田中会員……双子の娘が大学を卒業しました。一丁上がり、いや二丁上がりです。子育て終了、そして何より仕送り終了です！

川名会員……娘が2人進学しました。

後藤(直)会員……本日で弁護士会会長を終えます。ありがとうございました。

石井(隆)会員……4月は誕生日です。1日違いですので「前納」します。

任田会員……妻の誕生祝いありがとうございました。

杉本会員……家内への誕生祝い有難うございました。

渡辺会員……今月までの目標達成率は91.4%でした。皆様あたたかいご献金ありがとうございました。

本日の合計	8件	52,000円
3月の合計	43件	277,000円
累計	428件	2,507,722円

### ◇ 財団BOX

根本洋一朗会員……財団の友献金

(第6回) \$100 11,800円

(累計 \$1,600)

永井 洋之会員……財団の友献金

(第1回) \$100 11,800円

(累計 \$100)

この計	2件	23,600円
-----	----	---------

### ◇ 米山BOX

任田 正史会員……米山功労者献金

(第1回) 10,000円

(累計 110,000円)

徳成 卓也会員……準米山功労者献金  
(第2回) 10,000円  
(累計 20,000円)

この計	2件	20,000円
-----	----	---------

土浦市東真鍋1-36  
Tel 029-823-2111

出席者 八文字典昭会長エレクト  
内藤 学幹事 ほか地区関係者

## ◇ 幹事報告

内藤幹事

1. 4月定例理事会が開催されます。理事・役員の方々のご出席をお願い致します。

と き 4月7日(火) 11:30

ところ 例会場

- 議 題 1) 退会会員承認について  
2) 新会員候補者審議  
3) 第5回クラブ協議会(新旧合同)について  
4) 4月・5月例会プログラムについて  
5) 会計報告  
6) その他

2. 水戸ローターアクトクラブ例会のご案内

4月8日(水) 19:00~19:45

於 富士ゼロックス茨城(株) 本社 会議室

4月22日(水) 19:00~19:45

於 富士ゼロックス茨城(株) 本社 会議室

\*出席される会員は、事前に足立ローターアクト委員長までお申し出ください。

3. 水戸市内6RC会長幹事会が開催されます。

と き 4月18日(土) 20:00

ところ 日立市内

- 議 題 1) 各クラブ意見交換  
2) 第3分区新旧会長幹事会開催について  
3) その他

出席者 豊崎 繁会長、内藤 学幹事

ホストクラブ 水戸ロータークラブ

4. 土浦南ロータークラブ創立50周年記念式典が挙行され、お招きを受けております。

と き 5月17日(日)

受付 15:30 記念式典 16:30

祝宴 18:00

ところ ラ・フォレスト・ディ・マニフィカ

5. 成田浩明会員には、ポール・ハリス・フェローとなりました。

~~~~ 基本的教育と識字率向上 ~~~~

世界には、学校教育が受けられない子供たちが6,700万人、読み書きができない15歳以上の人が7億7,500万人以上います。ロータリーは、世界の地域社会で、テクノロジー、教員研修、職業研修チーム、給食、廉価な教科書を提供する教育プロジェクトを支援しており、地域社会が基本的教育と識字率、教育機会における男女差、成人の識字教育を自力で改善できるよう、その能力を高めることを目標としています。



週報担当 田中 邦彦 委員長

## 例 会 予 告

4月14日(火)

卓話「雑誌月間に困んで」

宮久保一夫 会員

4月21日(火)

— イニシエーションスピーチ —

卓話「情報通信の今昔」

徳成 卓也 会員

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……